

竹内先生に寄せられた質問と回答

No.	内容	
1	Q	<p>素晴らしい実践なのですが、なぜ、全国に広まらないのでしょうか。かなり専門的な知識が必要なのでしょうか。</p>
	A	<p>専門的な知識は必要です。広まらないのは学校で教えない（教えられる教員がいない）、介護職が“介護には知識がいる”とっていないためと思っています（私見）。</p>
2	Q	<p>尿意がない方が、尿意が出るまでにどのようなことをしているのでしょうか。</p>
	A	<p>おむつ外しは、尿意なし便意なしがすべて正常になってはじめて可能です。おむつを使わずトイレでの排泄を。詳しくは拙著「新版介護基礎学」又は「介護の生理学」を。</p>
3	Q	<ol style="list-style-type: none"> 1 超々高齢化社会（人生100年）の現在、介護保険制度において支援1、2、要介護1～5と判定する制度（聞き取り調査、医師の意見等）について、どのようにお考えですか。 2 老人保健施設の看護師として、ケアマネジャーが立てたケアプランで看護実践することに少し抵抗があります。（在宅でのケアマネジャーの役割とは別と思いますが） 3 老人保健施設の強化型の経管栄養が10%の算定要件をどのようにお考えですか。
	A	<ol style="list-style-type: none"> 1 介護保険発足当初の議論ですね。このシステムで制度が動いている以上、これでやるというのが私の考えです。 2 ノーコメント。多職種連携は現実的には難しいですね。 3 経口常食に変えたらすべて解決します。理論さえ知れば100%可能ですが経験ありますか？

4	Q	認知症ゼロ達成のための、スタッフのケア能力向上のための研修内容を具体的に伺いたい。
5	Q	認知症を消失させるケアはどのようなもの（プロセスも含め。）なのでしょう。本やセミナーなどありましたら紹介していただきたい。
6	Q	胃ろうから常食へ移行する5つのポイントを教えてください。

4、5、6の質問のような「ハウツウ」を教えてください、に対しては書物でいえば数ページ又はそれ以上の内容を示す必要があり、こういう形式では不可能です。
私の「新版介護基礎学」或いは認知症に的をしぼりたいなら「薬に頼らず認知症を治す方法」で学んで下さい。